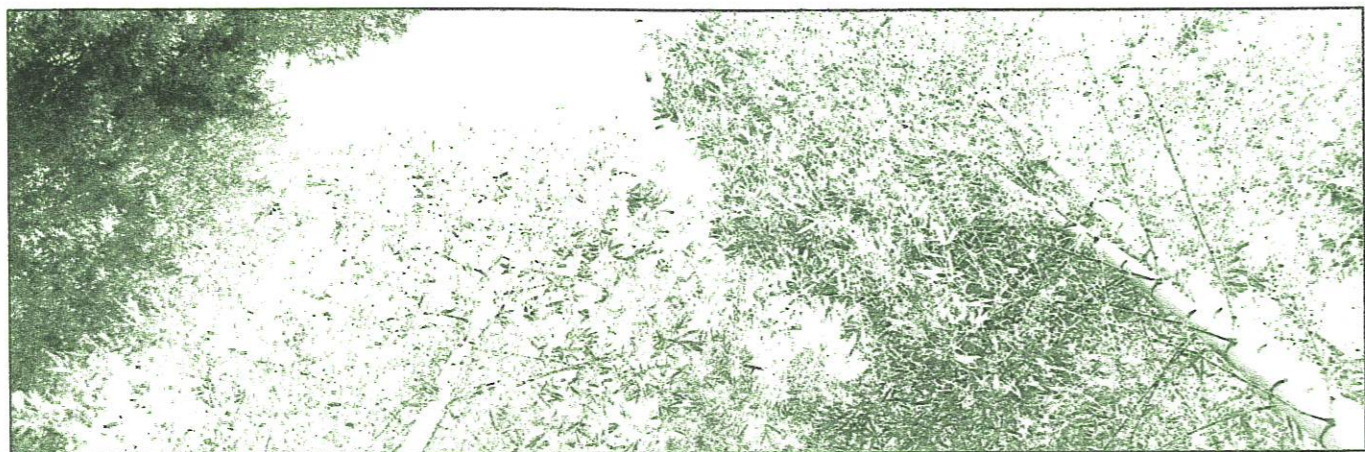


日本の竹ファンクラブ通信



過去の経験に学び未来に生かす！

通信発行100号を記念して

2004年4月の創刊号から25年、お陰様で今年100号を迎えました。この間、竹の世界も事業環境や構造転換が急速に進んできました。この機会に通信の過去を振り返り、未来を考えて見たいと思います。

竹林の里親と竹取協力隊
2003年に「竹林の里親制度」と「竹取協力隊」が発足しています（12、13、14号）。放置竹林を所有者に代わり、市民が里親となって手入れしようとするものです。これは社会的にも注目を浴び「小机城址市民の森」を皮切りにフィールドも会員も増加し、中井町、伊豆の国市の活動には大型バスで現地に向かう程でした。しかし、近年はその光景を見ることもなくなりました。

竹の学校
2003年4月には竹林管理、竹工芸、竹楽器、竹花器、筍料理の5講座で

1期コースが開講。定員150人に4百人超が応募！受付をお断りする講座も続出（14号）。人気を博しました。現在は管理、料理、親子体験の3講座が行われています。

竹灯籠まつり
2004年（19、20号）には雨で1週間順延となった第1回「小机城址竹灯籠祭り」が6百名の入場者を迎え、盛大に開催されたことが報告がされています。その後、最大4か所のフィールドで開催してきました。昨年は小机、国際プールの2か所で開催されています。

「たけのこ祭り」
2008年（34号）には4月19日の国際プールの「たけのこ掘大会」に30名、4月20日の小机城址市民の森の「たけのこ祭り」に130人、6月8日、15日の中井町「たけのこ祭り」に406名の参加者で賑わった様子が掲載されています。人気のある筍です。昨年は小机1か所のみで開催でした。

25年間で事業環境は大きく変化、このまま延長戦上を走り続けると将来は決して安泰ではありません。社会的変革を不断に行い、課題解決に挑戦し続けたいと思います。

理事長 平石 眞司

TAKEFAN NEWS

【新役員紹介 (2024年6月23日)】74才順

理事：小川博永、荻原三男、木野内俊雄、柴千彰、丹治 薫、竹馬重徳、根岸秀行、平石眞司、廣内吉隆、山根泰裕
 監事：植田 稔、溝口則幸

【寄付金】

梶間谷允様(2件)・小机城址市民の森竹灯籠まつりご入場市民の皆様・小机城址市民の森愛護会様・小机商店街協同組合様・株式会社阪急阪神エクスプレス様・株式会社阪急阪神ホールディングス様・

＜活動報告＞

- 11月1日・4日 「町カフェ城郷ノスタルジア」出前参加
- 11月10日 中井町産業環境課主催「竹害対策についての講演と竹林実習」講師：平石眞司理事長
- 11月17日 竹の学校・「親子で学ぶ竹林」開催
- 12月15日 株式会社阪急阪神エクスプレス CSR活動補助
- 12月20日 横浜市環境活動支援センター「チップ化作業研修」参加
- 12月22日 通信冬号 NO. 100 発行
- 12月22日 理事会開催

【新入会員紹介】敬称略 下線は竹取協力隊

田保橋 建(川崎市麻生区)・阿藤大輔(横浜市港北区)・殿谷正行(世田谷区給田)・高桑敬司(横浜市緑区)

予定表

※学校管：竹の学校「竹林管理コース」 ※協力隊：竹取協力隊の定例活動 ※援農隊：竹取援農隊の定例活動
 ※イベント：詳細はチラシ又はホームページでご覧ください。

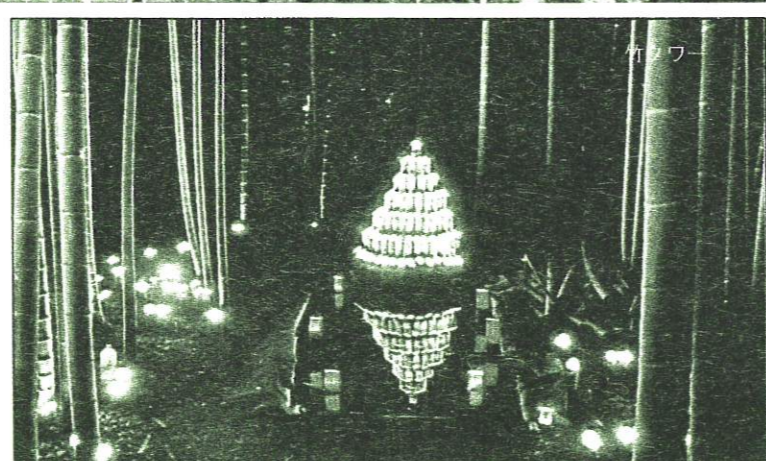
1月11日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00	2月11日(祝火) 協力隊	小机城址市民の森 竹垣改修(四ツ目垣)	10:00~15:00
1月13日(祝月) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐	10:00~15:00	2月15日(土) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐	10:00~15:00
1月14日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00	2月18日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00
1月16日(木) 協力隊	中井町 竹林の間伐	10:00~15:00	2月22日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00
1月18日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹垣改修(四ツ目垣)	10:00~15:00	2月25日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の整備	10:00~15:00
1月19日(日) イベント	小机城址市民の森 竹工房 竹ゲル作りワークショップ1日目	10:00~15:00	3月1日(土) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 竹垣改修(竹穂垣) 筍の保護柵と保護棒立て 竹の活用と修了式(城郷小机地区センター)	10:00~15:00 10:00~11:30 12:30~14:00
1月25日(土) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐	10:00~15:00	3月2日(日) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00
1月26日(日) イベント	小机城址市民の森 竹工房 竹ゲル作りワークショップ2日目 (予備日:2月11日)	10:00~15:00	3月8日(土) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐	10:00~15:00
1月28日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00	3月11日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の整備	10:00~15:00
2月1日(土) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00	3月16日(日) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00
2月2日(日) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 竹林の間伐 竹林の間伐と竹垣改修(四ツ目垣)	10:00~15:00	3月23日(日) 協力隊	中井町 竹林の間伐	10:00~15:00
2月8日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00	3月25日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00
2月9日(日) 協力隊	中井町 竹林の間伐	10:00~15:00	3月30日(日) 協力隊	横浜国際プール 竹灯籠づくり	10:00~15:00

竹に関する情報は下記宛にご連絡をお願いいたします。

E-MAIL:office141@takefan.jp URL:http://takefan.jp TEL&FAX 045-306-9993

第21回小机城址市民の森
竹灯籠まつり

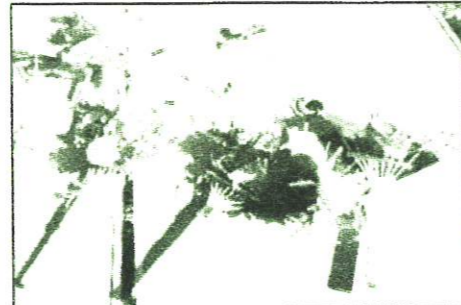
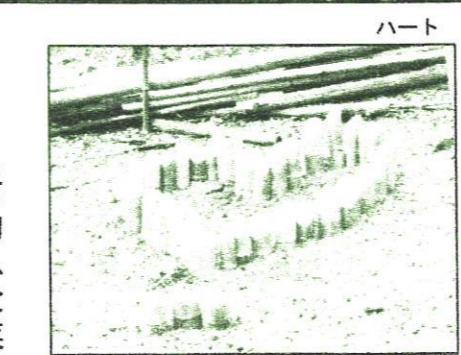
第21回目となった小机城址市民の森の竹灯籠まつりは、11月9日(土)開催され、約1,600名の入場者のお客様に楽しんでいただきました。 報告：事務局



竹製のゲル
会場

**竹ゲル作り
ワークショップ**
を行います
2025年
1月19日(日)・
2月26日(日)
ホームページの竹工房またはチラシ
をご覧ください。
お申し込み下さい。

それぞれの感覚で素晴らしい作品を作っていました。スーパードットンポには少年一人が挑戦、完成後親子で飛ばして楽しんでいました。全体的には怪我也無く終了し笑顔で帰路に歩いていただきました
報告：事務局



小机城址支部

第21回小机城址市民の森竹灯籠まつりは11月9日に成功裡に開催することができました。

竹灯籠まつりに向け、8月29日に180本の伐採対象の竹にマーキングテープを巻き付け、9月8日から5日間にわたり伐採、10月6日から竹灯籠作り、3日設置に4日間と準備作業は順調に進みました。準備作業の間、国際ボランティア学生協会とUPSジャパン(株)の皆さんの力に随分助けられました。

町内会、港北区区民活動支援センター、ポイスカウト横浜第20団、尺八都山流、あかり人等一般市民の方々、そして我々竹ファン、会員等総勢約80名の参加があり、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。
まつりも終わり、竹灯籠は割られ土嚢袋に詰められ、将来のチップによる粉砕に備えトイレ横A地区に集中中です。

担当：萩原三男

横浜国際プール支部

今年は灯籠つくりと設置に小机小学校の先生お2人にも協力をいただきました。
また日吉台中学の皆さんのオブジェ作成には、竹を切つての加工から組み立てまで30余名の生徒さんの目覚ましい活躍がありました。
開催当日はUPSジャパン(株)、国際ボランティア学生協会、宿根

猛暑酷暑がつづく晩夏は地球温暖化の影響でしょうか、変化が出てきた下草の処理です。ここ数年極端に増えてきた竹稈に絡み巻き付いたエンピツ程の太さのクズのつる処理です。すさまじい生命力で上向き巻いているが、葉先にはフジに似た紫色の花を付けています。サブプール際の法肩や

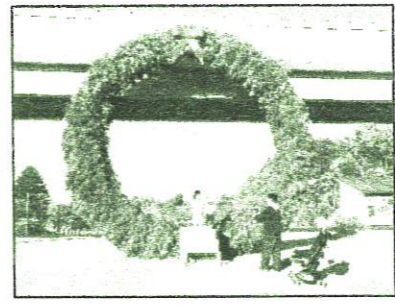
この日はクールボーイが一人です。元気が足りず、手をキズを作るも傷絆を巻いてもらい、男の勲章だぞと言われて「ハイ！」
この時期はカエデやモミジにメタセコイアなど色鮮やかな紅葉を愛でながら、整備を待

担当：根岸秀行

こども国支部

つマダケ林に向かう。イチヨウの木からは離れて竹林にもかかわらず、銀杏の果肉の養分をたくさん食べたタヌキたちの糞の山が点在している。そんな中、古竹や枯竹のほか春先の雪害や強風で折れ曲がった竹の除去に汗を流す。
広い園内のあちこちで見られるナラ枯病は、この竹林内で枯枝を落とすとしていた大木もようやく根元から倒壊した。毎年、正面入口に登場するジャンボクリスマスリースを見ながら、

担当：丹治 薫



中井町支部

中井町の秋のイベント「竹林整備とみかん狩り」を11月23日(土)に行いました。今回は一般の方5名、会員10名が参加しました。午前中は間伐で汗を流し、お昼は恒例の干物BBQを楽しみ、その後は毎年お世話になっている武井農園さんのミカン畑でミカン狩り・野菜畑でネギや大根などの収穫体験を行いました。参加された子供達も満足そうな笑顔で一杯でした。



10月14日に体験入隊者がありました。これらの人の継続的参加を促す仕組み作りが懸案事項です。入り口スロープ右側の峡谷の近辺は先日の作業で見通

しも良くなりました。中井も少数精鋭での作業が続けていますが、真竹林が皆様をお待ちしています。
担当：榮 千彰

竹の学校

竹林管理コース

第4回からの管理コースは、小机城址市民の森での現地での実習講座となりました。
9月22日、竹林の調査・竹林間伐の方法。
10月26日、竹林間伐、竹灯籠設置(祭りの見所の一つの天の川の灯籠設置)



12月14日、竹林の間伐と冬の施肥
報告：事務局